FANCL



世界に広がる無添加。



株主のみなさまへ 第31期中間報告書 平成22年4月1日~平成22年9月30日

決算のご報告



当中間期(平成22年4月~平成22年9月)のファンケルグループの連結決算について、ご説明申し上げます。

当グループは「事業成長の基盤づくりと収益力強化の継続」を 基本方針とし、「グローバル・プレミアム・ブランド」へ向けた戦略 的な投資やさらなる経費の効率化などに取り組んでおります。 当中間期の売上高は、化粧品関連事業および栄養補助食品関連事業が前年同期を下回り、45,776百万円(前年同期比4.0%減)となりました。損益面では、減収となったことおよび中長期的な成長をより確かなものとするためのマーケティング投資を実施したことにより、営業利益は2,588百万円(前年同期比17.2%減)、経常利益は2,460百万円(前年同期比20.7%減)、四半期純利益は、976百万円(前年同期比36.7%減)となりました。

当中間期における業績の動向等を踏まえ、平成23年3月期の業績予想数値を修正いたしました。

平成23年3月期通期 連結業績予想数値の修正

(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想	97,500	8,000	8,000	4,400
今回修正予想	93,500	6,000	5,800	2,500

連結損益計算書 売上高 党業利益 経営利益 当期純利益 (百万円) 通期 中間期 (百万円) 通期 中間期 (百万円) 通期 中間期 (百万円) 通期 中間期 99.536 9.158 9.181 4.306 98.004 93.500 (予想) 6.938 6.666 6.000 5.800 2.662 2.500 (予想) 48.581 47.683 45,776 (予想) (予想) 1,542 3.126 3.102 2.969 3.134 1.345 2.588 2.460 976 平成22年 平成23年 平成21年 平成22年 平成21年 平成22年 平成23年 平成21年 平成22年 平成23年 平成21年 平成23年 3月期 3月期

詳細な財務情報のご案内 当社の財務状況に関する詳細な情報につきましては、当社ホームページ [IR情報] をご覧ください。 [IR情報] では詳細な財務状況がご覧いただける決算短信・ 有価証券報告書などの各種 IR 資料のほか、株式情報・株主優待、個人投資家のみなさまへのページなどを掲載しております。 IR情報:http://www.fancl.co.jp/corporate/ir/

> 今後の取り組み

ファンケルブランドの再構築(リブランディング)に向けて

昨年当社は、創業30周年を迎え、これまで一貫して無添加化粧品の素晴らしさを訴求してまいりました。その結果「無添加」は、国内において「安心・安全で肌にやさしい」イメージで浸透し、香港・中国では「確かな効果があり、上質なスキンケアブランド」として認識され、国内外でのブランドイメージに相違が生じています。

当社は、世界中のあらゆる国において、またどの販売チャネルにおいても、共通のブランド価値・世界観を提供できるようファンケルブランドの再構築(リブランディング)を行い、全ての戦略の礎として、基本戦略の立案を行ってまいります。

1. 美の事業

美の事業は、グローバル化、プレミアム化の推進を目指します。 無添加の価値を極限まで高め、製品力の向上に向けて、無添加サイエンスを推進してまいります。そして、国内外において、統一されたブランド価値・世界観・訴求内容となるようにし、「無添加の価値」が伝わるブランドマネジメント体系を整備してまいります。

ファンケル製品をお使いいただいていない方にも、価値を認知してもらえるようブランドとして進化させ、世界に広げてまいります。

2. 健康事業

健康事業は、健康食品市場のパイオニアとして、高齢化社会が進む中、予防医療に着目し、医家向けサプリメント「クリニケード」、お客さま一人ひとりに最適なサプリメントを提供する「パーソナルサプリメント」を提案し、未病・予防という領域でのマーケットを創造してまいります。

> 海外事業の取り組み

香港・中国においては、新製品を日本に先駆けて発売するなど ファンケルの素晴らしさを広め、事業の拡大を図ってまいります。

台湾・シンガポールにおいては、日本 や香港・中国において導入しております カウンセリングブースを設置した「次世 代店舗」を強化・推進してまいります。

また台湾につきましては、インターネットによる販売も開始しており、新たな販売チャネルでの売上の拡大を見込んでおります。



台湾FANCL新光三越左常店

東京国際空港国際線旅客ターミナルの免税エリアに ファンケルショップを出店

平成22年10月21日、東京国際空港国際線旅客ターミナル 3階の総合免税店「TIAT DUTY FREE SHOP CENTRAL」 内に、ファンケルショップを出店いたしました。今回の空港



内免税店への初出店により、世界のお客さまとファンケルの接点を広げていきたいと考えております。 そして、世界中の人々に「無添加の価値」を提供し、さらなるグローバル化を目指してまいります。

事業概況

連結売上高

45,776百万円 前年同期比4.0%減

事業別売上高

化粧品関連事業

23,757百万円 前年同期比4.6%減

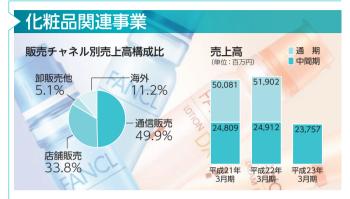
栄養補助食品関連事業

13,075百万円 前年同期比3.3%減

発芽米·青汁事業等

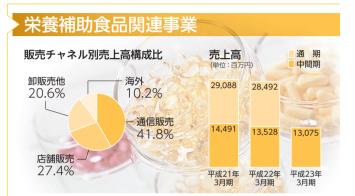
8,943百万円 前年同期比3.2%減





ファンケル化粧品は、平成22年4月にリニューアル発売した「無添加アクネケア」が好調だったものの、前年同期に30周年記念キャンペーンで積極的なマーケティング活動を実施していた反動などにより、18,733百万円(前年同期比2.9%減)となりました。アテニア化粧品は、当中間期の売上が低調だったことから、4,317百万円(前年同期比10.2%減)となりましたが、9月に新発売した"気まぐれ肌"対策の若年層向け新基礎化粧品ライン「メディチューン」は好調に推移しております。

下期につきましては、ファンケル化粧品は高機能美容液「ビューティ コンセントレート」をリニューアルし、同時に新発売のビューティサプリメント「ブライトリフト」とともに、「内外美容」の提案を強化してまいります。アテニア化粧品は、好調な「メディチューン」、10月新発売のマチュア世代向け新基礎化粧品ライン「インナーエフェクター ベーシックスキンケア」により、新たなお客さまの獲得に注力してまいります。



栄養補助食品関連事業はビタミン・ミネラルなどの製品群が振るわず、13,075百万円(前年同期比3.3%減)となりましたが、食事から摂取する糖質や脂質の吸収プロセスに着目したダイエットサプリメント「カロリミット®」はテレビCMの効果により、好調に推移しております。

下期につきましては、好調な「カロリミット®」のテレビCMを継続的に実施し、売上の拡大に努めます。さらに、年末の忘年会シーズンに向けて、カロリー摂取や飲酒時の2日酔いが気になる方向けのドリンク「カロリミット®ウコンドリンク」を10月よりコンビニエンスストア・量販店などで発売を開始しました。

「カロリミット®」は、ダイエットサプリメントにおけるスター製品として既に高い認知を得ていますが、当社においても主力製品として販売をさらに強化してまいります。



発芽米事業は、猛暑の影響もあり、売上高は前年同期を下回りましたが、今期、戦略的に注力している加工食品の販売が伸長し、計画を上回る1,466百万円(前年同期比1.3%減)となりました。

青汁事業は、主力の「ケールまるごと搾り」が好調だったものの、前年、新発売の効果により好調に推移した「ビューティグリーン」が影響し、売上高は1,958百万円(前年同期比0.6%増)となりました。

下期につきましては、発芽米事業は、工場の集約化による経費 の効率化により、四半期連続で黒字化を継続しており、さらなる 成長を目指し、加工食品のラインナップを充実させてまいります。

青汁事業は、引き続き、主力の「ケールまるごと搾り」を中心に 粉末タイプの伸長に注力してまいります。



新発売

無添加アクネケア〈医薬部外品〉

一度できると繰り返しできる、治りにくいといった「二キビぐせ」に着目した、肌にやさしい ニキビケアシリーズです。毎日の基本のスキンケアに「化粧液AC」と「保湿ジェルAC」。スペ シャルケアとして「アクネケアエッセンス」と「オイルコントロールパウダー」をそろえ、でき たニキビを抑えるだけではなく、ニキビの根本原因にアプローチすることで、ニキビができ にくい肌に導きます。





リニューアル新発売

パウダーファンデーション

今回のリニューアルでは業界初となる独自素材「ブライトキープパウダー」を配合し、自然なカバー力と透明感を同時に実現しました。仕上がりの美しさが持続する新素材のメーク機能について、9月のアルゼンチン・ブエノスアイレスにつづき、12月国内の学会でも研究成果を発表する予定です。

アテニア 化粧品

新登場

「メディチューン」「インナーエフェクター ベーシックスキンケア」

アテニアの基礎化粧品に新たな2ラインが加わりました。まだエイジングを意識していない女性たちのニキビやカサつきといった「気まぐれ肌」をしっかり整える「メディチューン」。「プレステージ理論」で、より積極的なエイジングケアを実現する「インナーエフェクターベーシックスキンケア」。美肌バリアケア・エイジングケア・プレステージの3つの基礎化粧品ラインナップを充実させ、お客さまのお肌ニーズにお応えしてまいります。



栄養補助食品関連事業

新発売

糖転移へスペリジン&キトサン健脂習慣

食べ過ぎなどの生活習慣に着目したサプリメントです。ポリフェノールの一種「糖転移へスペリジン」や「キトサン」、「ウコン (クルクミン)」などの成分が、気になる中性脂肪にアプローチ。脂っこい食事が多い人や、運動不足が気になる人におすすめです。

ファンケルでは「コレステロール」「血糖値」「血圧」「中性脂肪」にフォーカスした4種類の生活習慣向けサプリメントを展開。お客さまに合わせた最適な製品をお選びいただけます。





新発売

発芽米スープごはん

紅鮭と三つ葉の和風仕立て(ゆず入り)

お湯を注いで混ぜるだけ、30秒でおいしく食べられるスープごはんです。国内産の発芽米を100%使用し、フリーズドライ製法で、できたての風味、彩りそのまま。腹持ちはいいのに1食当たり77kcalと、ダイエット中の間食やお夜食にぴったりです。



スーパー青汁





ファンケル 「スーパー青汁」 は、健康な土作りにこだわる中嶋農法で栽培された国内産ケールを100%使用しています。さらに、ミネラルの吸収を高めるツイントース®配合。栄養豊富なケールの搾りたてを急速冷凍し、飲みやすさ・新鮮さが特徴です。

※ツイントース®は(株)ファンケルの登録商標です。

TOPICS

ダイエット中でも食べられる幸せ♪ カロリミット®テレビCMで話題

「いっぱい食べる君が好き~♪」のフレーズが印象的なカロリミット®のテレビ CMがご好評いただいています。曽我部恵一さんの歌う女性編と川本真琴さんの歌う男性編の2パターンがあり、ダイエット中でもおいしく食べられる幸せが表現されています。カロリーが気になる食事のときも、カロリミット®の5つの自然素材が脂質・糖質・炭水化物にアプローチ。前向きなダイエット応援歌の効果もあり、売上も大変好調です。



第30期定時株主総会を開催

6月19日(土)横浜アリーナにて、第30期定時株主総会を開催いたしました。 天候がすぐれないなか、約3,000名の方々にご来場いただきました。質疑応答では株主さまからご支援のお言葉をちょうだいするなど、改めて株主さまに支えられていることを実感する株主総会となりました。続く懇親会では、青汁や発芽米を使ったメニュー、肌年齢や骨量のチェックコーナーをご用意。またファンケル健康院院長による予防医療の講演も大変好評でした。他にも創業30年を

たどる歴史コーナー、グ製品販売コーナー、グループ各社のブースなど、ファンケルグループの事業や製品についてより株主さまにご理解いただく機会となりました。



株主総会の模様

株主さまのあたたかいご寄付に感謝いたします

当社では4年前より株主優待制度に寄付コースを設けており、101,500円からご寄付を受けつけております。今年度は543名の株主さまにご賛同いただき、961,500円の寄付金が集まりました。寄付金は、横浜市栄区にある社会福祉法人「訪問の家」に贈呈されます。株主さまの社会福祉への寄付から始まった活動は、従業員による「もっと何かできるはず基金」、お客さまからの「寄付ポイント」へと広がっています。「もっと何かできるはず」という経営理念のもと、株主さま、お客さま、すべてのステークホルダーの満足度を向上させつつ、社会や環境にやさしい企業を目指します。

ファンケル直営店舗スタッフの制服が変わりました

9月1日から、全国47都道府県に展開する「ファンケルショップ」などの直営店舗、ならびに台湾・シンガポールで展開する店舗スタッフの制服が新しくなりました。今回のデザインは従来の「無添加」のイメージに加え、「グローバル」を意識したエレガントな制服。新制服の採用にあたっては、環境にも配慮し、制服素材に再生ポリエステルを利用するとともに、使用しなくなった制服をスタッフから回収し、ポリエステル原料として再利用します。これにより、循環型リサイクル社会の構築に少しでも貢献できればと考えています。店舗スタッフの"おもてなしの気持ち"や"気品あふれる上質感"を表現する新たな装いで、お客さまをおもてなししてまいります。



秋冬はジャケット着用 (写真左) で、春夏はカットソー (写真右) の新制服

楽しげな笑顔の、 訪問の家スタッフとメンバー

「第10回 ファンケル クラシック」はカーボン・オフセットを導入、CO2排出ゼロに

8月20~22日に開催されたPGAシニアツアー「第10回 ファンケル クラシック」では、来場者が22,135名と過去最高を記録しました。今大会では、CO2削減のために、カーボン・オフセットを導入。大会の準備期間および開催期間中(約1週間)に使用する電力量から排出されるCO2(約13t分)は、中国の内モンゴル自治区で実施されている国連認証の風力発電プロジェクトにて削減されたCO2でまかない、「ファンケル

クラシック」はクリーンな電力で運営される、CO₂排出量ゼロの大会となりました。大会当日はパネル展示コーナーを設けるなど、来場者の皆さまにもカーボン・オフセットについてご理解いただくための取り組みを実施しました。元気なシニアを応援する「ファンケル クラシック」は、今後もさらに環境保護対策や社会貢献の取り組みを積極的に行ってまいります。



中国 内モンゴル自治区の風力発電施設

会社情報 (平成22年9月30日現在)

○会社概要

会社名 株式会社ファンケル

英文名 FANCL CORPORATION

本店所在地 横浜市中区山下町89-1 電話番号 045-226-I200(代表)

設立 昭和56年8月

資本金 10,795百万円

従業員数 736名(臨時従業員は除く)

主な取引銀行 三菱東京UFJ銀行

みずほコーポレート銀行

三井住友銀行

○役員

代表取締役 会長執行役員…宮島 和美代表取締役 社長執行役員…成松 義文取締役 執行役員………… 島田 和幸取締役 執行役員……… 須釜 憲一取締役 執行役員…… 村上 晴紀取締役 執行役員…… 山岡 美奈子取締役 執行役員…… 鶴崎 亨取締役……… 飯田 順二取締役…… 加澤 昭弘取締役…… 加田 憲人

常勤監査役	篠沢	利夫
常勤監査役	飛島	章
監査役	小関	勝紀
監査役	前田	正子

- (注) 1. 取締役の池田憲人氏は、社外取締役であります。
 - 2. 監査役の飛島章、小関勝紀および前田正子の3氏は、社外監査役であります。

◎連結子会社一覧

会社名	住所	資本金	設立	議決権の所有割合	事業内容
(株) アテニア	横浜市栄区	150百万円	平成 元年 2月	100.0%	化粧品・栄養補助食品等の販売
(株) ファンケル発芽玄米	長野県東御市	95百万円	平成 11年 8月	71.6%	発芽米の製造・販売
FANCL ASIA (PTE) LTD	シンガポール	875百万円	平成 12年 3月	100.0%	化粧品・栄養補助食品等の販売
(株) いいもの王国	東京都渋谷区	196百万円	昭和 37年12月	81.6%	健康器具・家庭用雑貨等の販売
(株) ファンケル美健	横浜市栄区	100百万円	平成 14年10月	100.0%	化粧品・栄養補助食品の製造
(株) シャローネ	香川県高松市	267百万円	昭和 55年 2月	90.0%	化粧品の製造
ニコスタービューテック (株)	横浜市栄区	10百万円	平成 20年 7月	100.0%	化粧品の製造
(株) ノイエス	東京都渋谷区	60百万円	昭和 57年10月	100.0%	エステティックサロンの経営

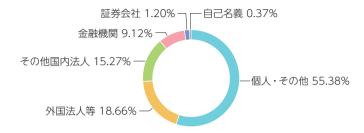
株式情報 (平成22年9月30日現在)

◎株式の状況

株主数

証券コード4921 (東証1部)発行可能株式総数233,838,000株発行済株式の総数65,176,600株

◎所有者別株式数の状況



株主メモ 平成22年12月4日より、株主名簿管理人を三菱UFJ信託銀行株式会社へ変更いたしました。

事業年度 4月1日~3月31日

定時株主総会 毎年6月

配当金支払 期末:3月31日 **株主確定日** 中間:9月30日

単元株式数 100株

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

77.299名

同事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒137-8081

および 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話照会先 0120-232-7II(フリーダイヤル)

【ご注意】

- 1.株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きに つきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承るこ とになっております。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)ではお取扱い できませんので、ご注意ください。
- 2.特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社ではお手続きできませんのでご注意ください。

特別口座の 東京都中央区八重洲一丁目2番1号

□座管理機関 みずほ信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

および みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話照会先 0120-288-324 (フリーダイヤル)

株式会社ファンケル

横浜市中区山下町89-1 〒231-8528 Tel. 045-226-I200 (代表) www.fancl.co.jp

当社に関する情報についてはホームページでもご覧いただけます。

FANCL







この報告書は、FSC森林認証取得用紙と植物油インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」で印刷しています。